

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2003-231321(P2003-231321A)

【公開日】平成15年8月19日(2003.8.19)

【出願番号】特願2001-384030(P2001-384030)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 21/00

B 4 1 J 5/30

G 0 6 F 3/12

H 0 4 N 5/76

H 0 4 N 9/79

【F I】

B 4 1 J 21/00 Z

B 4 1 J 5/30 C

G 0 6 F 3/12 L

G 0 6 F 3/12 N

H 0 4 N 5/76 E

H 0 4 N 9/79 H

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月24日(2004.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像プリント作成装置、方法、プログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

使用者を含む被写体を撮影して撮影画像を生成する撮影手段と、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付手段と、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定手段と、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付手段で受け付けた編集内容で編集する編集手段と、編集された画像をプリント出力するプリント手段とを備え、上記編集範囲指定手段による編集範囲の指定が、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行なわれることを特徴とする画像プリント作成装置。

【請求項2】

上記編集範囲指定手段で指定された編集範囲を変動させて所定のところで決定する編集範囲変動手段を備え、上記編集手段は、編集範囲変動手段で決定された編集範囲に対して編集するように構成されている請求項1記載の画像プリント作成装置。

【請求項3】

上記編集範囲変動手段による編集範囲の変動が、編集範囲として指定するドットの色情報の範囲を変動させることにより行なわれる請求項2記載の画像プリント作成装置。

【請求項 4】

上記色情報の範囲の変動を、最初に指定されたドットの色情報を基準にあらかじめ決められた範囲内で繰り返し変動させる請求項3記載の画像プリント作成装置。

【請求項 5】

上記編集が色彩の変更である請求項1～4のいずれか一項に記載の画像プリント作成装置。

【請求項 6】

上記編集が画像の嵌め込みである請求項1～5のいずれか一項に記載の画像プリント作成装置。

【請求項 7】

使用者を含む被写体を撮影して撮影画像を生成する撮影ステップと、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付ステップと、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定ステップと、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付ステップで受け付けた編集内容で編集する編集ステップと、編集された画像をプリント出力するプリントステップとを備え、上記編集範囲指定ステップにおける編集範囲の指定が、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行うことの特徴とする画像プリント作成方法。

【請求項 8】

使用者を含む被写体を撮影して撮影画像を生成する撮影ステップと、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付ステップと、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定ステップと、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付ステップで受け付けた編集内容で編集する編集ステップと、編集された画像をプリント出力するプリントステップと、上記編集範囲指定ステップにおける編集範囲の指定を、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行うステップとをコンピュータ装置に実行させることの特徴とする画像プリント作成プログラム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ゲームセンター等に設置され、硬貨等の投入により使用者を撮影し、撮影画像をプリントする画像プリント作成装置、方法、プログラムに関するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたもので、プリントされる画像の色合いなどを使用者M好みに合わせて自由に変更して画像全体の雰囲気を演出することができ、また、文字やスタンプ等の手書き画像を単に入力できるだけでなく、手書き画像に対してさらに使用者の好みに応じて着色や変形を加えることができるようにして、使用者の嗜好に応じて独自の個性のある写真プリントを得たいという多様な好みに適切に対応することができ、さらに簡単な手操作で済み編集実行時の繁雑さが解消される画像プリント作成装置、方法、プログラムの提供を目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するため、本発明の画像プリント作成装置は、使用者を含む被写体を撮影して撮影画像を生成する撮影手段と、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付手段と、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定手段と、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付手段で受け付けた編集内容で編集する編集手段と、編集された画像をプリント出力するプリント手段とを備え、上記編集範囲指定手段による編集範囲の指定が、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行なわれることを要旨とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明の画像プリント作成方法は、使用者を含む被写体を撮影して撮影画像を生成する撮影ステップと、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付ステップと、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定ステップと、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付ステップで受け付けた編集内容で編集する編集ステップと、編集された画像をプリント出力するプリントステップとを備え、上記編集範囲指定ステップにおける編集範囲の指定が、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行なうことを要旨とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明の画像プリント作成プログラムは、使用者を含む被写体を撮影して撮影画像を生成する撮影ステップと、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付ステップと、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定ステップと、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付ステップで受け付けた編集内容で編集する編集ステップと、編集された画像をプリント出力するプリントステップと、上記編集範囲指定ステップにおける編集範囲の指定を、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行なうステップとをコンピュータ装置に実行させることを要旨とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

すなわち、本発明は、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付手段と、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定手段と、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付手段で受け付けた編集内容で編集する編集手段とを備え

ているため、被写体の撮影画像に対して予め指定した所定の編集範囲に対して各種の編集内容でもって加工を施すことができる。また、上記編集範囲指定手段による編集範囲の指定が、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行なわれるため、簡単な手操作で済むため編集実行時の繁雑さが解消される。このように、文字やスタンプ等の手書き画像を単に入力できるだけでなく、手書き画像に対してさらに使用者の好みに応じて着色や変形を加えることができ、使用者独自の個性のあるプリントを得たいという多様な好みに適切に対応することが可能になる。なお、この場合において、撮影画像中の任意の1ドットを指定して上記1ドットと略同じ色情報を有するドットの指定により編集範囲を指定する際、指定した1ドットの周辺のドットを参照して色情報を決定してもよい。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明において、上記編集範囲指定手段で指定された編集範囲を変動させて所定のところで決定する編集範囲変動手段を備え、上記編集手段は、編集範囲変動手段で決定された編集範囲に対して編集するように構成されている場合には、編集範囲と非編集範囲との境界を微妙に変化させて好みの状態のプリントを得ることができる。例えば、撮影画像の背景部分を編集範囲として指定したような場合は、被写体のエッジ部分の微妙な背景画像とのかぶり具合を画面で確認しながら、ちょうど良いところに決めて編集を行なうことができる。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明において、上記編集範囲変動手段による編集範囲の変動が、編集範囲として指定するドットの色情報の範囲を変動させることにより行なわれる場合には、簡単な処理操作で済むため、編集実行時の処理が迅速に行なわれる。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明において、上記色情報の範囲の変動を、最初に指定されたドットの色情報を基準にあらかじめ決められた範囲内で繰り返し変動させる場合には、編集範囲と非編集範囲の輪郭が被写体と背景との実際の境界から著しくずれてしまうことが防止される。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明において、上記編集が色彩の変更である場合には、編集範囲の塗りつぶしの手間が省けるために、操作が一層簡単になる。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明において、上記編集が画像の嵌め込みである場合には、編集範囲の塗りつぶしの手間が省けるために、操作が一層簡単になるうえ、瞬時に背景画像等の画像を嵌め込んで瞬時に背景画像を変更でき、操作が簡単で、かつ、背景等の画像を嵌め込んだときの画像全体の雰囲気を容易に確認することができる。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明において、上記編集範囲指定手段による編集範囲の指定が背景部分の認識である場合には、背景を変更することで、画像全体の雰囲気を大きく変えることができるため、使用者独自の個性のある写真プリントを得ることができ、使用者の撮影の楽しみを一層増加させることができる。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明において、上記撮影画像を予め設定された複数の色調変換テーブルに基づいて色調調整処理を行ない複数の色調調整画像を生成する色調調整手段と、上記撮影画像および色調調整画像を使用者に対して表示して所望の画像の選択を促す画像表示手段とを備え、上記プリント手段は上記選択された画像をプリント出力する場合には、被写体を撮影して得られるオリジナルな色調をもつ画像だけでなく、画像の色合いなどを使用者好みに合わせて自由に変更して画像全体の雰囲気を演出することができ、使用者独自の個性のある写真プリントを得たいという多様な好みに適切に対応することができ、同時に撮影を楽しむことができる。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明において、上記選択された画像を1枚のプリント媒体にプリント出力する場合には、1枚の印刷媒体に各種色調をもつ複数の写真プリントが得られるため、使用者の多様な好みに適切に対応することができる。

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

本発明において、撮影画像を画像表示手段に表示して当該撮影画像に対して複数の編集範囲の指定を受付ける編集範囲受付手段と、編集内容の指定を受付ける編集内容受付手段

と、上記編集内容受付手段で受けた編集内容で編集する編集範囲の決定を受ける編集範囲決定手段とを備え、複数指定された編集範囲のそれぞれに対して編集内容を指定して編集しうるよう構成されている場合には、被写体の撮影画像に対して予め指定した所定の編集範囲に対して各種の編集内容でもって加工を施すことができる。このため、使用者独自の個性のある写真プリントを得ることができ、使用者の撮影の楽しみを増加させることができる。

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明において、上記編集範囲の指定が手書き画像の入力によって行なわれる場合には、手書き画像に対してさらに使用者好みに応じて多様な変化をつけることができるため、満足度が高くなる。

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明において、上記編集実行手段による編集の実行が、編集範囲内の任意の一点を指定することにより行なわれる場合には、簡単な手操作で済むため、編集実行時の繁雑さが解消される。特に、上記編集が着色である場合には塗りつぶしの手間が省けるために、操作が一層簡単になる。

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

本発明において、上記撮影画像と合成される手書き画像を入力する手書き画像入力手段を備え、上記手書き画像が手書き入力の軌跡から放射状に延びる図形である場合には、今までにない特徴をもつ図形が描けるため、使用者の嗜好に応じて手書き画像に多様な変化をつけることができる。その場合の上記図形としては、放射状に延びる複数の直線から構成でき、しかも、上記複数の直線が複数の色彩からなるようにして多様性を高めることができる。

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

本発明において、上記撮影画像と合成されるスタンプ画像を入力するスタンプ画像入力手段と、上記スタンプ画像の編集を受付けるスタンプ画像編集受付け手段とを備えている場合には、手書きで画像を描く手間が省けるとともに、撮影画像に対して使用者好みに応じた多様な変化をつけることができる。

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

本発明において、上記スタンプ画像の編集がスタンプ画像の変形、配置、連結のうち少なくともいずれかである場合には、画一的なスタンプ画像に留まらず、一層多様なスタンプ画像を楽しむことができるようになる。この場合の上記スタンプ画像の変形、配置、連結としては、手書き入力の軌跡に沿って行なわれるものとすることができる。

【手続補正23】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0087

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0087】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、上記撮影画像に対する編集内容を受付ける編集内容受付手段と、上記撮影画像に対する編集範囲の指定を行なう編集範囲指定手段と、上記指定された編集範囲に対して、上記編集内容受付手段で受け付けた編集内容で編集する編集手段とを備えているため、被写体の撮影画像に対して予め指定した所定の編集範囲に対して各種の編集内容でもって加工を施すことができる。また、上記編集範囲指定手段による編集範囲の指定が、撮影画像中の任意の1ドットを指定することにより、上記1ドットと略同じ色情報を有するドットを指定することにより行なわれるため、簡単な手操作で済むため編集実行時の繁雑さが解消される。このように、文字やスタンプ等の手書き画像を単に入力できるだけでなく、手書き画像に対してさらに使用者好みに応じて着色や変形を加えることができ、使用者独自の個性のあるプリントを得たいという多様な好みに適切に対応することが可能になる。